

# 兼業依頼書

熊本高等専門学校長 殿

〇〇〇市総第〇〇〇号  
平成30年4月1日

〇〇〇市

〇〇〇市長 △△ △△ 印

下記のとおり委嘱したく、ご了承いただきますようお願いいたします。

## 1. 委嘱を希望する者

所属	熊本高等専門学校 共通教育科(熊本キャンパス)
職名・氏名	教授 高専 太郎

## 2. 委嘱の概要

依頼元の事業内容	※具体的に記載して下さい。
依頼元所在地	〒000-0000 △△県 △△市 △△町 △番地の△
委嘱職名	〇〇市〇〇委員会 幹事
職務内容	※具体的に記載して下さい。
責任の程度	<input checked="" type="checkbox"/> 職務における決定事項や結果等について、個人ならびに本校へ責任を問うことはない。 <input type="checkbox"/> 以下の点において個人あるいは本校が責任を負う。 ( )
報酬の有無	<input type="checkbox"/> 支払わない <input checked="" type="checkbox"/> 支払う ( 10,000 円 / 回 ) <input type="checkbox"/> 旅費のみ実費支給する
従事時間	<input type="checkbox"/> 常勤 <input checked="" type="checkbox"/> 非常勤 期間中 3 回 2 時間 / 回
期間	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続 平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日 まで ※兼業期間は原則として1年です。ただし、法令・条例等により、任期の定めのある職に就くときは、4年を限度として当該職の任期の期間を許可することができる場合がありますので、その法令・規定等の写しを添付願います。

## 3. 委嘱を依頼する理由 ※複数選択可

- 被依頼者の教育・研究分野における専門家として、共同研究や審議への参画、講義・講演等を必要とするため。
- 被依頼者の教育・研究分野における知識と経験から、専門家としての情報提供・指導・助言等を必要とするため。
- 公平中立性の立場を堅持できる学識経験者としての立場を持つ者として、委嘱を依頼したいため。
- 著しく公益性が高いため。(例:産学の連携強化、文化・スポーツ振興、地域社会の発展への貢献等)
- その他 (特記すべき事項がある場合にご記入ください)

担当者連絡先	所属・氏名: 〇〇部 〇〇課 △△ △△	TEL: 000-000-0000
		FAX: 000-000-0000

(以下は熊本高専にて記入)

独立行政法人国立高等専門学校機構規則第57号第2条の規定により、上記の兼業を 許可する。 / 許可しない。

平成 年 月 日 熊本高等専門学校長 印

本校からの回答についてご希望があり、回答方法のご指定がない場合は、こちらの欄に承諾日を記載し押印したものを、ご担当者連絡先へFAXにて送付致します。  
・本紙の郵送をご希望の場合は、必ず返信用の封筒(切手貼付)を同封してください。  
・その他、指定の様式があらわれる場合は、様式も併せてお送り願います。  
(メール等、電子媒体でのご送付可)

専門学校機構 熊本高等専門学校  
〒市平山新町2627  
FAX: 0965-53-1219  
amoto-nct.ac.jp 総務課人事労務係 兼業担当